

植木団地追い出し絶対反対!

11月30日(日) 午後1時、植木団地へ!

高槻市が「植木団地継続使用不許可」を決定!

10月31日、高槻市は、高槻市富田園芸協同組合が行っていた、植木団地を継続使用するためのとりあえずの1年間の使用許可申請に対して、「不許可」を決定し、継続使用を認めない方針であること、そして、今後は一切協議しないとも通告してきました。

昨年11月29日、突然、一方的に「明け渡せ」と通告し、まともに話し合おうとすらしてこなかった高槻市が、「不許可だ」「一切協議しない」だと!ふざけるな!これが、市民の生活を守るべき、地方自治体のやることか!

私たちは、この植木団地で40年余りにわたって、丹精込めて植木を育て、家族の生活を支えてきました。そればかりか、「緑の発信地」として、多くの市民の人々に親しまれてきたのです。高槻市は、その植木団地を、問答無用とばかりに奪い去ろうというのです。

私たち植木団地労働組合は、かけがえのない私たちの職場を奪い、私たちと家族を路頭に放り出すこんな仕打ちに絶対に負けるわけにはいきません。

団結破壊=憲法違反の高槻市!

高槻市は同時に、私たち植木団地労働組合が申し入れた市長との団体交渉を、「本市は何ら労働契約関係があるものではない」と拒否しました。しかし、「労働契約関係」のあるなしにかかわらず、「労働者の諸利益に影響力・支配力を及ぼしうる地位にある」ものは、実質的使用者として労働組合との団体交渉に応じる義務があるのです。高槻市の「団交拒否」は、不当労働行為です。

高槻市はまた、園芸協同組合をだまして組合員の名簿を手に入れ、個々の組合員に対して「明け渡さない」と法的手続きによる対応をとる」と、脅迫状まがいの脅しの文書を送りつけてきました。植木団地は、園芸協同組合が高槻市から賃借しているものであり、個々の組合員は園芸協同組合の規則に基づいた利用料を協同組合に支払い、圃場などを利用してはいるのです。高槻市と賃借の契約なんか結んでいません。脅迫状を送り付けるのは筋違いの脅しです。

高槻市はさらに、植木団地労働組合が労働組合であることを認められているにもかかわらず、委員長や労働組合員にも同様の脅迫状を送ってきました。これは単なる脅しにとどまらない大問題です。

植木団地労働組合は、去る10月20日、園芸協同組合、全国水平同盟高槻支部と一緒に、「植木団地追い出し絶対反対」の抗議の申し入れを高槻市にたたきつけました。高槻市の脅迫状送りつけは、「裁判にかけるぞ」と植木団地労働組合員を脅し、組合から脱退させようという、労働組合に対する団結破壊であり、憲法28条等で保障されている、団結権の侵害にほかなりません。

11・30植木団地闘争に集まれ!

高槻市が「追い出し期限」として11月30日が目前に迫ってきました。追い詰められているのは高槻市の方です。私たち植木団地労働組合は、高槻市富田園芸協同組合、全国水平同盟高槻支部とともに、この日、勝利の日まで消えることのない「植木団地追い出し絶対反対」の闘いの炎を赤々と燃えあがらせませす。

11月30日(日) 午後1時、植木団地に集まろう!

植木団地労働組合

〒569-0824 高槻市川添1丁目18-1
TEL 072-693-0056 FAX 072-693-0058

11・2全国労働者集会に参加して

全国、全世界に植木団地の闘いを訴えたぞ！



11・2労働者集会で登壇してアピールしました。

植木団地の闘いを全国、全世界にアピール！

11月2日、東京・日比谷野外音楽堂で開かれた全国労働者集会に参加し、日本全国各地からだけでなく、韓国、アメリカ、ドイツ、中国、在日・滞日外国人など全世界から参加した5700名の闘う仲間、植木団地の闘いを力いっぱいアピールしてきました。

会場入り口で、続々と参加してくる仲間に「植木団地追い出し絶対反対」のビラを配り、「緊急300万円カンパ」への協力を訴えました。多くの人が、「植木団地のこと知ってる。がんばって」と声をかけてくれました。

集会では、「植木団地守るぞ！」と染めぬいたのぼり旗、高槻医療福祉労働組合から寄贈された植木団地労働組合旗を持って全員が登壇し、委員長がマイクを握り、植木団地の闘いに勝ち抜く決意と、協力を訴えました（左の写真）。最後に、「11月30日、植木団地に来て闘おう」とよびかけると、大きな拍手と「行くぞ！」といったかけ声が起こりました。

用意したビラはなくなり、予想以上の多額のカンパも集まりました。労働者・労働組合の力強いやさしさ、「団結の力」のすごさを実感し、植木団地の闘いを勝ち抜く自信がわいてきました。

「生きさせる！すべてを奪い返そう！」

今、日本全国、全世界で、民営化・外注化、非正規職化の攻撃、「命より金もうけ」の嵐が吹き荒れています。しかし、「労働者は誇りある人間だ。奴隷じゃない」という力強い反撃が、わき起こっています。国鉄1047名解雇撤回闘争をはじめとする、「生きさせる！すべてを奪い返そう！」の闘いです。植木団地の闘いは、そういった全国、全世界の労働者の闘いそのものです。全国、全世界の労働者・労働組合と固く団結し、勝利するまで闘います。

11・30植木団地現地闘争

- ★ とき 11月30日午後1時～
- ★ ところ 植木団地（高槻市川添1丁目）
（JR高槻か阪急高槻市駅から高槻市営バス「富田団地」行きで「富田団地中央」下車、徒歩5分。無料大駐車場有）
- ★ デモ終了後、植木団地内で交流会をします。